

## 二十歳の私

みなさん、こんにちは。私はカンと申します。ベトナムから参りました。

私は今、二十歳です。若いですね！

子供のころは、二十歳になりたかったです。なぜだかわかりますか？

勉強しなくていいし、遊びに行けるし、宿題もしなくていいし・・・とっていました。

今、私は家族や友達と離れて、仕事をするために日本に来ています。

新しい国、新しい言葉、新しい文化に衝撃を受けた二十歳の私。

特に日本語は一番の問題でした。

ある日、職場で調理師さんに「温泉のお湯を抜くな。」

と言われました。「抜くな？ な？ 抜きなさい、か

な?」、よくわかりませんでしたでしたが、私はお湯を抜き  
ました。後で調理師さんに「お湯を抜くな!と言っ  
ただろう!」と、ものすごくおこられました。私は「日  
本人じゃないんだから、そんなのわかりません!!」  
と言いました。

「抜くな!」が「抜いてはだめだ!」ということを知  
りませんでした。

また、わからない<sup>ことば</sup>言葉がたくさんあって、日本人の  
同僚どうりょうに聞くと、「今、忙しいから後で、後で!!」と  
おこられました。

それから毎日少しずつ自分で日本語を勉強するた  
めに、くもんにも行きました。今はちょっと日本語を話  
せるようになりました。

日本語が話せて、わかるようになると、仕事もでき  
るし、楽しくなります。

二十歳の私が今思うことは、こうなりたい、こうしたいと思ったら、そのことに向かってとにかくがんばる！そうすると、かならずできるようになる！だからまず頑張ってみよう！ということです。  
私の日本語がそうです。

二十歳の私の今の夢は、日本で、たくさんのベトナム人が働ける会社を作ることです。私は社長になって、日本語も、日本の文化も教えたいです。

そして、みんなにも夢を持ってほしいと思います。  
かなうか、かなわないかわからなくても、夢を持つことは大事だと思います。

このような二十歳の私は、自分で「カッコイイ！」と思います。

ありがとうございました。